

## 杉並区の交通対策について

### 1 自転車放置防止対策について（土木管理課）

#### （1）駅周辺の乗入台数・放置台数と撤去台数の推移（令和4年4月1日現在）

##### ① 乗入台数・放置台数

年 度	H29	H30	R 元	R 2	R 3
乗入台数(1日)	30,326台	30,074台	30,625台	20,492台	23,427台
放置台数(1日)	1,013台	913台	898台	831台	888台

\*乗入台数及び放置台数は年5回調査の平均値

##### ② 撤去台数

年 度	H29	H30	R 元	R 2	R 3
撤去台数(年間)	16,853台	14,576台	12,633台	8,911台	8,135台

\*撤去台数は4月から翌年3月までの合計台数

#### （2）自転車駐車場（令和4年4月1日現在）

##### ① 有料制自転車駐車場

年 度	H29	H30	R 元	R 2	R 3
箇所数	40箇所	40箇所	41箇所	43箇所	44箇所
収容台数	25,847台	25,749台	25,706台	25,903台	25,850台

\*自動二輪車は除く

##### ② 自動二輪車置場（平成29年4月1日より受入れ開始）

有料制自転車駐車場を活用し、5か所の自動二輪車置場を整備  
 (125cc以下79台、125cc超12台)。

駐車場名	下井草南	上井草北	方南町東	浜田山南	久我山南	
台数	125cc以下	28台	12台	10台	20台	26台
	125cc超	12台	—	—	—	—

##### ③ 民営自転車駐車場育成補助

年 度	H29	H30	R 元	R 2	R 3
建設費補助件数	6件	3件	1件	1件	2件

#### （3）放置自転車防止の啓発活動

##### ① 放置防止協力員

令和4年4月1日現在、18駅、357名の協力員が自転車放置防止活動を実施。

##### ② 放置自転車防止クリーンキャンペーン

令和3年度は新型コロナウイルス感染予防対策の観点から未実施。

## 2 南北交通について（交通施策担当）

南北バス「すぎ丸」は、地域間を結び区民の足となるコミュニティバスとして「けやき路線」「さくら路線」「かえで路線」の3路線を運行。

### （1）1日あたりの利用者数

単位/人

年度	H29	H30	R 1	R 2	R 3
けやき路線	1,835	1,850	1,790	1,275	1,490
さくら路線	529	540	533	385	423
かえで路線	853	863	847	605	680

### （2）各路線の運営状況

単位/円

	年度	H29	H30	R 1	R 2
けやき 路線	運行収入	67,380,854	66,694,437	63,744,721	45,425,978
	（うち広告収入）	(2,874,450)	(2,678,900)	(2,806,400)	(2,696,800)
	運行経費	70,053,406	70,839,847	70,903,711	71,299,139
	補助金額	2,672,552	4,145,410	7,158,990	25,873,161
さくら 路線	運行収入	18,515,105	19,134,556	18,466,920	13,110,129
	（うち広告収入）	(253,560)	(273,480)	(291,840)	(231,000)
	運行経費	25,665,173	26,010,430	29,876,077	28,295,008
	補助金額	7,150,068	6,875,874	11,409,157	15,184,879
かえで 路線	運行収入	28,424,212	28,403,024	27,359,504	19,543,013
	（うち広告収入）	(1,084,560)	(1,161,000)	(560,640)	(534,720)
	運行経費	44,638,323	46,288,925	46,468,399	47,039,444
	補助金額	16,214,111	17,885,901	19,108,895	27,496,431

R 3年度は決算後確定

## 3 交通安全対策について（杉並土木事務所）

区内の交通事故は年々減少傾向にあるが、交通事故件数全体に占める自転車事故の割合は、都内平均を上回っている。このことから、自転車の安全な利用が大きな課題と捉え、啓発活動を実施している。

### （1）杉並区内の交通事故件数の推移

年	H29	H30	R元	R 2	R 3
交通事故件数	1,184件	1,165件	1,062件	838件	887件
自転車関与事故 （自転車の事故関与率）	425件 (35.9%)	437件 (37.5%)	426件 (40.1%)	367件 (43.8%)	402件 (45.3%)
都内自転車の事故関与率	33.4%	36.1%	39.0%	40.6%	43.6%

### （2）交通安全の啓発活動

#### ① 自転車安全利用実技講習

区立小学校の4年生を主に対象として、自転車ルール・マナーの実技講習を警察と協力して実施した。

年度	H29	H30	R元	R 2	R 3
実施回数 （参加者）	41回 (3,326人)	41回 (3,411人)	41回 (3,499人)	36回 (3,413人)	40回 (3,587人)

( )内は延べ参加者数

② スケアード・ストレート

スタントマンが自転車事故を再現し、交通事故を模擬体験する教育手法（スケアード・ストレート）による自転車の交通ルールやマナーの講習を警察署と協力して、一部の区立中学校と一般向けに実施した。

年度	H29	H30	R元	R2	R3
中学校 実施回数	8回 (2,350人)	8回 (2,801人)	6回 (1,876人)	8回 (2,101人)	8回 (2,989人)
一般向け 実施回数	3回 (1,765人)	1回 (250人)	1回 (250人)	1回 (620人)	1回 (800人)

( )内は延べ参加者数

③ 出前型交通安全講習会

幼稚園や学校、事業所などの依頼に応じ、区職員や警察官が講師として出張する、出前型の交通安全講習会を実施した。

対象者	実施回数	参加者数	実施場所
一般・生徒等	6回	628人	幼稚園・私立中学校・高等学校・町会

参加者数は延べ人数

④ ストップ・ザ・マナー違反自転車キャンペーン

地元町会、警察署などと協力して、商店街や区立自転車駐車場周辺の歩行者や自転車利用者に自転車の安全走行を呼びかけるキャンペーンを令和3年度は6回実施した。

【高円寺庚申通り（4月・9月・1月・2月）、天沼教会通り（4月・9月）】

⑤ 街頭キャンペーン

地域交通安全活動推進委員、警察署などと協力して、駅前や主要交差点の歩行者や自転車利用者に自転車の安全走行を呼びかけるキャンペーンを令和3年度は9回実施した

【高円寺駅前（1月・3月）、荻窪駅前（1月・2月（2回）・3月）】

【環八井の頭交差点（1月）、四面道交差点（1月・3月）】

⑥ その他の啓発活動

区広報紙や区ホームページ、YouTube や SNS などに交通安全関連記事や動画を随時掲載している。